

Getinge グローバルポリシー

購買方針

ドキュメントオーナー

アグネータ・パルメール

バージョン

V.3

取締役会にて採択される

2023 年 4 月 26 日

1. 概要

ゲティンゲは、社会的責任、倫理、環境、商業的側面に基づき、当社のビジネスをサポートする適切なサプライヤーと協力することを約束します。

2. 範囲と目的

本ポリシーは、ゲティンゲ社、その子会社および共同事業体（以下、共同で「ゲティンゲ社」）のすべてに適用され、ゲティンゲ社の敷地内またはゲティンゲ社の指示の下で働く当社のすべての社員および取締役、ならびにコンサルタントおよび代理店職員（本ポリシーではすべて「社員」と呼ぶ）に対して適用します。

その目的は、ゲティンゲを代表して行動する者が、当社の価値観、規則、期待に沿った行動をとることを支援し、可能にすることです。さらなるガイダンスは、基本的なディレクティブおよびSOPに記載されています。

3. プリンシプル

そうしよう：

- **透明性・客観性のあるサプライヤーの選定**
- **適格なサプライヤーとの協働**
- **ビジネスパートナー行動規範**で定義された Getinge の価値観を共有・支持するサプライヤーと協力する
- 潜在的なリスクを理解した上で、意思決定を行う
- 契約や約束を**文書化し記録**することでコンプライアンスを遵守し、**有効な契約による取引関係を維持**する。
- **入札を実施することにより、公正でオープンな競争を促進し、サプライヤー市場の機会を獲得**する。
- **機密保持を尊重し、職務分掌を適用し、承認レベルを設定**する。

- **サポート機能の早期関与と 長期的なサプライヤーとの関係を通じて、全社的なシナジーと調和の機会をとらえる**
- お取引先様とともに、**継続的に改善する** 文化を通じて、生産性と効率性の向上を推進する。
- **利益相反の可能性**がある状況に身を置くことを避ける。

4. 役割と責任

ゲティンゲの全社員は、本ポリシーを読み、理解し、遵守する責任を個別に負っています。各従業員は、本ポリシーに従って行動する責任があり、各ラインマネージャーは、各チームメンバーが本ポリシーおよび関連する指令、指示、ガイドラインにアクセスできることを確認する責任があります。各事業部（事業エリア、機能）は、本ポリシーを遵守する責任を負います。

本ポリシーに違反した場合、解雇を含む懲戒処分を受ける可能性があります。

5. ポリシーに反する行為 - 声明を出す

遠慮せずに悩みを打ち明けてください。本ポリシーの違反が疑われるゲティンゲ社の社員は、ラインマネージャー、人事部、倫理・コンプライアンスオフィス、またはゲティンゲ・スピークアップ・ラインに問題を報告し、提起することが期待されます。スピークアップ・ラインは、Getinge の社内外のウェブページで利用できます。

ゲティンゲでは、声を上げ、懸念や意見を表明した人に対する報復は、いかなる形でも認めません。

さらに見るスピークアップと報復禁止指令

6. フレームワーク

このポリシーは、ゲティンゲのガバナンスフレームワークの一部であり、以下のようなものがあります：

- 行動規範、戦略的枠組み、取締役会が承認した方針、CEO または CEO の直属の部下が承認した指令、およびローカル指令
- CEO が承認した「権限の委譲」に基づき、CEO が行った決定、その他
- グループ購買は、本ポリシーの最新版が GetBasics 上で公開され、全従業員が利用できるようにする責任を負います。
- 本ポリシーは、隔年または必要に応じて見直されます。
- 本ポリシーの原語は英語です。

7. ガイダンスとアシスト

この方針についてご質問がある場合は、グループ購買にご連絡ください。